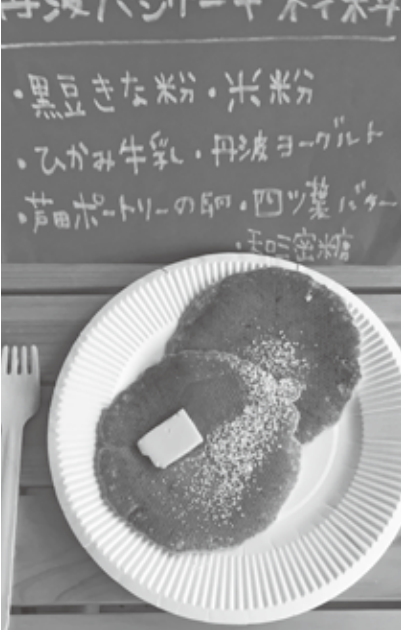


丹波市の新名物をつくる 丹波うまいもん研究会

キラッと光る丹波市の「人・もの・こと」のええなあを紹介しします。



丹波が好きやねん キーワードは「新名物」

丹波市産の農産物などを使用した、新名物をつくらうと活動中の「丹波うまいもん研究会」。昨年夏に結成し、企画した新名物をイベントで販売したり、試食会を行ったりしています。

メンバーのみなさんに、活動について語ってもらいました。

☎☒tamba.umaken@gmail.com



丹波市の新名物をつくりたい

丹波市に来たら「コレ」という新名物をつくらうと活動する団体、通称「うま研」です。飲食店経営者からサラリーマンまで様々な職種約10人で活動しています。

市内には、丹波三宝など高品質な農産物・畜産物・乳製品などたくさんのおいしい食材があります。それを使用し、新たなご当地グルメをつくりたいと考えています。完成しているレシピは、丹波三宝ベジバーガーと丹波黒豆きな粉米粉パンケーキ。どちらも材料のほとんどを市内でまかなっています。

得意分野でレシピを考案

研究会の活動の最終ゴールは、地域の活性化です。飲食店に人が来てにぎやかになれば、関係する店が元気になり、地域が活性化すると考えています。新名物が完成した際には、レシピを公開し、最低5店舗以上で食べられるようにして、地域が盛り上がるようにしようと計画しています。

最初のレシピがハンバーガーとパンケーキになったのは、メンバーの得意分野で、より多くの素材が使えるメニューだったからです。

今後は、メンバー同士が化学反応を起こして、考案するレシピに幅ができればいいですね。

試食担当も大歓迎

一人でもたくさんの人に、うま研に参加して欲しいです。丹波が好きで、うま研レシピの料理を「おいしい」と言ったら、もうメンバーの一員です。飲食店経営者はもちろん、材料を卸している商店の人、試食担当も大歓迎です。たくさんの人とアイデアを出し合って、新名物を完成させたいです。

また、うま研メンバーによるケータリング、販売用セットの提供もします。お祭りなどのイベント時に販売したい場合は、気軽にお声かけください。

グランプリ優勝が目標

目下の目標は、ご当地バーガーグランプリで優勝することです。優勝すれば、京阪神からたくさんのお客さんがやってきます。「お客さんを引っ張ってくるので、うま研に参加してください」といえるようになりたいですね。興味がある人、一緒に頑張ってみようという人は、ぜひ連絡してください。